

研究名：食物アレルギーで救急外来を受診する患者の推移に関する研究

1. 研究の目的

子どもの食物アレルギーの予防のために、原因となる食物の早期導入と定期接種が推奨されており、日本でも鶏卵アレルギー発症予防のための提言がなされましたが、その提言前後のアレルギー患者さんの変化については調査されていません。救急外来を受診する食物アレルギー患者さんについて調査をし、食物アレルギーに関する提言やガイドラインの役割を明らかにすることを目的としています。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：当センターにて2015年1月1日～2024年12月31日までに当院救急外来を受診し、食物アレルギー、アナフィラキシー、アナフィラキシーショック、口腔アレルギー症候群と診断された患者さん
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2027年3月31日
- ③ 研究方法：上記の患者さんの情報を電子診療録から必要な情報のみ抽出して研究します。

3. 研究に用いる情報の種類

患者さんの年齢、性別、受診日、受診形態、既往歴、主病名、原因食物、発生場所、アドレナリンなどの薬剤投与の有無、最終転帰、入院期間等
これらの情報は、倫理審査委員会承認後より利用を開始します。

※ 患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報
は調査対象ではなく、
個人情報は保守されます。

4. 情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、2025年7月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 救急診療科 大西志麻
住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1
電話：03-3416-0181（内線：7271）

○研究責任者：

国立成育医療研究センター 救急診療科 大西志麻